



ホームページ
「中野あきと」

日本共産党市議会議員 中野あきと・事務所ニュース

みどりと清流

中野あきと事務所

〒191-0041 日野市南平7-6-72

TEL・FAX 042-599-3350

発行責任者 小林 進 10月発行

第115号

2011年

10月発行

しん 赤旗 ぶん

日刊紙1ヶ月 3400円

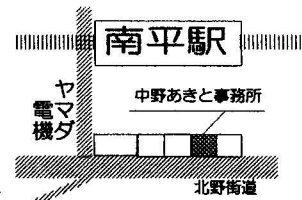
日曜版1ヶ月 800円

お申し込み 党南多摩事務所

TEL 042-374-4384

または中野事務所へ

法律・生活相談など
お気軽にお立ち寄り下さい



9月議会一般質問

平山6丁目の生コン工場問題 移転の意思なければ 市は断固たる処置を

中野あきと

私は今度の9月議会的一般質問も含め、これまで平山6丁目の生コン工場の問題を幾度となく議会できちんと上げてきました。それは明確な違法状態でありながら平成2年から操業が続けられ、そのために住環境が破壊されている周辺住民の皆さんの苦しみを、一刻も早く解決したいという思いからでした。いま、この問題は、重要な段階にさしかかっています。

質問は、次の三点を質しました。

①業者が提出した来年6月30日までの期限は、その期日までの移転が前提であって、意思も現実性もないのに、その期日までの違法操業は認められない。

②市は諸手続きや工事完了などの移転に要する期間は七ヶ月かかるとしてきた。だとすれば、今年の11月末までが用地確保のリミットである。

③以上の要件が満たされない場合は、操業停止命令などの行政処分を下すべきだ。

これに対し担当部長から、二つの重要な答弁がなされました。

■…平成24年6月30日の期限は、移転が確実に見込まれる

場合であり、そのための手続きがなされていないと判断した場合、その時点で建築基準法第9条の規定に基づく操業停止を命じることになる。この内容は勧告書としてすでに業者にも示した。

■…その（操業停止命令等）の発動期間は11月末ということと関係してくるが、いつかは申し上げられない。

これは明言は避けつつも、11月末という期日を踏まえながら、物理的に移転ができなくなると判断される時期に命令等の処分を下すという注目のされる答弁と判断できます。

いよいよこの秋と冬が問題解決の正念場となるでしょう。住民の皆さんと共に全力を尽くします。

給食食材の放射線量測定

なぜこうも市長は後ろ向きなのか

保護者をはじめ広く市民から要望があがっている給食食材の放射線測定について、9月市議会でも党派を超え測定を求める質問が相次ぎました。ところが市長は「ここだけは安全だ、自分だけは安全だ」ということではないのか。「とげとげしい反応をするのでなく寛容の精神で…」などと、子どものことを心配する思いを批判するかのような発言を行い、拒否するという態度に終始しました。

消費者庁、文科省なども、自治体レベルでの食材測定の財政支援を推進しています。近隣の立川市、国立市、小金井市、府中市などでは相次いで測定を始めています。に比べ、日野市の対応の違いがきわだっています。

子どもたち、そして風評被害が懸念される生産者・農家の皆さんのためにも、市長は食材測定に足を踏み出すべきです。

被災地ボランティアに参加しませんか

左記の内容で被災地救援ボランティアを計画しています。食料・衣料（新品）・カンパへのご協力もお願いします。

- 活動場所…宮城県東部（石巻市など）
- 期 間…10月24日（月）～26日（水）
- 活動内容…救援物資のお届けなど
- 自己負担…食事代含め1万円程度
- 申し込み…10月20日頃まで中野までご連絡ください

短信

本棚を整理していると
中学校の同級会名簿
が出てきた。名簿の所
在不明や死去の欄が
増えてきた▼所在不明

に「K君」がいる。あるとき誰も
いない放課後、教室で二人つ
きりになった。K君は、突然机を
片端から開けだし、こう言った
のだ。「昼間の給食の残ったの
があると思うんだが」。事実、パ
ンを見つめ、気にする風もなく
食べたのだ。私は度肝を抜
かれて、「おまえもどうだ」と言
われても、食べることができな
かった▼その「事件」の後しばらく
して、K君は転校した。母と
家を訪ねたが、空っぽで何もな
かった。ガランとした部屋を見
ていると、貧しさが、どうしよう
もなく迫ってきた。K君が、私
を誘ったのは、同じような境遇
を感じたからに違いない。数十
年前の消えることのない記憶
だ▼5年連続で年収200万
円以下の人口が1000万人
を超えているという。野田総理
は消費税を10%に上げ、社会
保障の切り下げをしようとして
いる。「子どもの貧困」が深刻な
問題になっているとき、教育の
機会を奪い、貧困の連鎖が心
配だ▼窓の外では子どもがボ
ールを蹴っている。どこまでも元
気で明るくいてほしい。(H)

何のためのまちづくりマスタープランか 豊田南・大規模マンション建設問題

■住民の陳情は不採択に

9月定例会市議会に提出された2件の陳情、◆豊田駅南口高層マンションに関する「遠藤ビル建設計画に関する陳情」◆「中央図書館下に計画されているマンション建設事業に関する、日野市まちづくりマスタープランに適合した開発事業とするよう事業者に指導することを求める陳情」は、いずれも不採択となりました。

■計画に問題はない?

周辺住宅地や日照への配慮に対しては、市は「事業者は大英断で10階から8階に下げた」(図書館下マンション)、「消防車のはしごが届く高さ(30m10階)以下に」(駅前マンション)との住民要望に放水は50m(16階)までできるとし、計画は問題ないと説明しました。

■区画整理だからOK?

市は、「マスタープランの策定以前に地区計画を導入し用途地域を変更し、そのルール(今回のような大型あるいは高層マンションが建てられ

る)のもとで、地権者の合意と減歩への協力をいただき、区画整理事業を進めてきた」とし、地権者が行う開発事業は、マスタープランに適合しなくてもよいのかのように説明しました。

■市民参加で作成

マスタープランもまちづくり条例も、勝手につくったものではなく、市民参加で何年もかけて決められたものです。

これが生かされないとすれば、何のために作ったのかということになってしまいます。

■市はしっかり指導を

まちづくり条例第56条「開発事業は、関係法令及びまちづくりに関する施策等(マスタープラン他)に適合するものでなければならぬ」としています。

マスタープランを実現するために、地権者も事業者も市民も努力が必要ですが、何より、法律上の権限をもつ市が、しっかりと指導してほしいとの声が上がっています。

多摩テック跡地利用計画で住民説明会

多摩テック跡地を「明治大学スポーツパーク」(仮称)として利用する計画が、日野市と明治大学、三菱商事(株)との間ですすめられており、事業者(明治大学と三菱商事)および市都市計画課による地域住民への数回の説明会が、それぞれ個別に行われました。

それによると跡地19万2000㎡に、校舎、合宿所、体育館、グラウンドなどが建設されます。着工予定は来年8月1日、完了は2014年2月末の予定です。

土地利用構想の「基本」として、事業者も市も、①既存緑地の保全に配慮する②地域に開かれた交流の場としての施設運用を検討する③環境へ影響、景観保全を考慮する等を表明しました。

これに対し住民側からは、既存緑地の保全や騒音対策(工事中および事後の競技に対し)等を徹底してもらいたいとの要求がくりかえし出されました。



◇◇ミニ・ニュース◇◇

■七生中脇一番橋通り信号機・センサー設置の方向

一番橋通り横断用の信号機は歩行者専用の押しボタン式でしたが、センサー機能が取り付けられることにより、車を感知して信号が変わるように改善されます。

■南平5丁目住民提出のミニバス路線の請願が採択に

向川原市営住宅や周辺住民の方々が提出したミニバス路線に関する請願が、9月市議会で全会一致で採択されました。南平地域のミニバス路線の早期改善が望まれています。

■南平駅のエスカレーターが設置

9月27日の初電から京王線南平駅でエスカレーターの使用が開始されました。エスカレーターは南口から橋上駅と、上下ホームの合わせて3基です。いずれも1人幅で、橋上駅までの「昇り」専用運転で、「降り」は利用できません。北口のエスカレーターは無く、設置が望まれます。

《11年11月の無料法律相談》

市役所6階 共産党控室 午後1時~3時

11月 10日(木)

※予約が必要ですので、お申し込み下さい。

ご感想・ご意見を
お寄せ下さい。

◇平山地域放射線測定結果◇

■測定日時 9月10日(土) 午後1~3時30分 天候晴れ

■使用測定器 (HORIBA) PA-1000ラディ γ線測定器

※8月号でお知らせした南平小周辺の測定はαβγ線を測定した数値でしたので、日野市や都の測定値と比較する場合は数値を二分の一にする必要がありましたが、今回はγ線測定器ですのでこの数値のまま比較できます。

■実施一中野あきと事務所

測定場所(いずれも地上5cm)		測定値
4丁目沢田公園	(広場中央部)	0.078
	(砂場中央部)	0.062
5丁目出口公園	(広場中央部)	0.062
	(木製ベンチ上)	0.062
3丁目やと公園	(公園中央部)	0.083
	(砂場中央部)	0.071
2丁目おおさわ公園	(南東区画の中央部)	0.070
	(吊り橋様の遊具の丸太部分)	0.092
6丁目	(27番地の空地中央草むら)	0.085
	(34と35番地との間の道路側溝石蓋隙間上)	0.120
健康・市民支援センター(元平山台小)	(標的を描いた壁付近の土の上)	0.048
	(バスケットボールコート隣の土の上)	0.071
	(野球グラウンドの土の上)	0.051